

## 第 21 回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 開催要項

1. 主催 全日本学生アーチェリー連盟
2. 主管 関東学生アーチェリー連盟
3. 日程 2023 年 2 月 16 日(木)～17 日(金)

日程	時間	スケジュール
2 月 16 日(木)	予選ラウンド 第 1 部	(RC 男子)
	9:00 ～ 9:30	開場・受付(地下 1 階入口)
	9:30 ～ 10:30	用具検査・練習
	10:40 ～ 10:50	競技説明・諸注意
	10:50 ～ 13:10	予選ラウンド(60 射 2 立)
	13:30 ～	通過者発表
	予選ラウンド 第 2 部	(RC 女子・CP 男子・CP 女子)
	13:30 ～ 14:00	受付(1 階入口)
	14:00 ～ 15:00	用具検査・練習
	15:10 ～ 15:20	競技説明・諸注意
	15:20 ～ 17:40	予選ラウンド(60 射 2 立)
	18:00 ～	通過者発表
2 月 17 日(金)	9:00 ～	開場
	9:30 ～	イリミネーションラウンド～ファイナルラウンド(全部門)
	16:30 ～	表彰式

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある

4. 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場  
東京都世田谷区駒沢公園 1-1 TEL 03-3421-6199  
<http://www.tef.or.jp/kopgp/access.jsp> (交通アクセス)  
公共交通機関で…東急田園都市線 駒沢大学駅より徒歩 20 分

5. 競技種目 インドアマッチラウンド  
リカーブ部門はセットシステム、コンパウンド部門は合計得点制で行う。  
※的紙は縦三つ目標的面を使用する。  
※予選ラウンドは 1 射 30 秒で行う。

6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2022～2023 ターゲットアーチェリーによる。

## 7. 参加定員

部門	種別	選考対象	定員
リカーブ	男子	地区大会上位者	各地区 3 名(24 名)
		地区大会記録選考	68 名
	女子	地区大会上位者	各地区 3 名(24 名)
		地区大会記録選考	56 名
コンパウンド	男子	地区大会記録選考	8 名
	女子	地区大会記録選考	4 名

※ 各部門・種別の参加申込み人数が定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門・種別に割り当てることがある。

## 8. 予選通過人数

部門	種別	通過人数
リカーブ	男子	32 名
	女子	32 名
コンパウンド	男子	4 名
	女子	4 名

※コンパウンド部門で参加人数が予選通過人数(4名)を下回った場合、予選通過人数を2名とする。

## 9. 表彰

部門	種別	表彰
リカーブ	男子	1~8 位
	女子	1~8 位
コンパウンド	男子	1 位
	女子	1 位

## 10. 参加資格

下記、①～③の全てを満たす者。ただし、④の該当者は①～③を満たす者。

①競技の全スケジュールへ参加が可能な者(ただし、途中敗退の場合は除く)。

②2022 年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。

③グリーンバッジまたはブロンズバッジ(インドア)以上の所有者。

ブロンズバッジ(インドア)以上を所有していることが望ましい。バッジ申請中の場合も出場を認める。

④地区大会のリカーブ部門上位 3 名(シード選手)

※地区大会でトーナメントを実施した際はトーナメントの上位 3 名がシード選手となる。

## 11. 選考方法

①シード:リカーブ部門の地区予選上位 3 名

※シード選手はシード枠を辞退した場合、記録選考での出場を認めない。

②上記①のシード選手に欠員が出た場合、同部門・種別の記録選考の定員数に組み入れる。

③地区予選会の実施結果をもとに申請記録の上位の者から選考する。

申請点が同点の場合には選考役員による抽選で決定する。

④参加申し込みが定員に満たない種別が発生した場合、その数を他の種別に振り分ける場合がある。

地区学連予選結果提出期限:2023年1月15日(日)

選考会議:2023年1月18日(水)

選手情報登録フォーム提出締切:2023年1月25日(水) 21時 (選考通過選手が各自で回答)

※登録フォームは選手選考結果発表時に通達する。

## 12. 参加費 6,000 円

※参加費は地区学連を経由して集金するため、各自で全日学連に対して振り込みを行わないこと。

※地区学連担当者は全日学連財務部から発行される請求書に従って入金すること。

## 13. 宿泊および弁当について

宿泊施設、弁当の斡旋は行わない。

## 14. その他

①選手は全日本アーチェリー連盟の会員証、スターバッジを必ず持参すること(1日目の用具検査時に確認します)。

②体育館を使用するため必ず上履きを持参すること。

③競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。

④選考決定後の出場辞退はできないので注意すること。

⑤納付した参加費は返還しない。

⑥新型コロナウィルス感染症の状況によっては大会直前であっても中止することがある。

## 15. 個人情報の取り扱いについて

①以下の使用目的のために出場選手の個人情報を用いる。

・出場決定通知

・大会プログラム(大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)

・成績表の配布(ホームページ掲載を含む)

・本連盟の公式ホームページおよび Facebook、Twitter、YouTube などの SNS への画像・映像の掲示

・大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板への掲示

・新型コロナウィルス感染症の管理・追跡などに伴う通知・連絡

②出場選手は大会において、選手の肖像・映像・氏名が報道、放送されることおよび当該報道、放送に関する

使用の許諾を与えるものとする。

## 16. アンチ・ドーピングについて

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- ・選手は、本人確認のため写真付き身分証明証(学生証、自動車免許証、パスポートなど)を常に携帯すること。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液など検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動など個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁などを受けるため、留意すること。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射など医療行為を施したり使用したりしたもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行が推奨される。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
- ・病気やケガの治療のために、禁止物質や禁止方法を使用せざるを得ない場合には、特例として JADA の承認を得た上で使用可能となる(TUE: 治療使用特例)。

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

## 17. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- ①以下の項目に該当する場合は、自主的に参加を見合させてください。
  - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)。
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接觸がある場合。
- ②必ずマスクをご持参ください(行射中以外はマスクを着用してください)。
- ③こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施してください。
- ④他の参加者、主催者、スタッフなどとの距離を確保してください。
- ⑤競技中に大きな声で会話、応援をしないでください。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従ってください。
- ⑦競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、全日学連の総合窓口に対して速やかに濃厚接觸者の有無について報告してください。

## 18. 連絡先

全日本学生アーチェリー連盟 競技部

[ajsaf.taikai@gmail.com](mailto:ajsaf.taikai@gmail.com)